

〇 想い

人生は、「得る・集める」が全てではありません。
人生は、「失う・手放す」ことでもあるのです。

「人生は喪失の連続」と表現してもいいでしょう。
そして、喪失に伴う悲嘆は、私たちに苦悩をもたらします。

それはとても辛い時間です。悲嘆は、ときにその人の人生をも歪めてしまうこともあります。

当会は「悲嘆に学ぶ態度」をあなたと共に養いたいと想っております。

「耐えがたい悲嘆にも重要な意味がある」と眼差しを定め、人生を再構築していく智慧を共に深く味わいたいと想っております

〇 願い

当会のロゴには『妙法蓮華経』如来寿量品の一節、

じょうえ ひ かん しん すいしやう ご
「常懷悲観心遂醒悟」と書いています。

「常懷悲観心遂醒悟」とは、「深い悲しみを胸の奥深くに秘めていれば、その悲しみに導かれて真実なるものに出逢う」という意味です。

つまり、悲しみを忘れようとするではありません。
とても辛いことだけれども、悲しみを懐き続ける勇氣を養うのです。

尚、当会は特定の宗教の布教の場ではありません。
仏教というカテゴリにとらわれることなく、ときには詩や音楽、芸術、先哲の教えに触れながら共に死生観を育てていきたいと願っております

〇 集い

わかちあいの会

大切な人との死別は、私たちの心に深い傷を残します。

そして、その傷の処置の仕方を知らないがために、また、ともすれば傷を負ったことに気づかないまま、自らの心までも壊してしまう人が少なくありません。

だからこそ、独りで悲嘆を抱え込まずに、自らの身に起きたことや想いを語り合いましょう。
そして、誰かの想いに耳を傾けてみましょう。

安心して語りあう場 であるために…

わかちあいの会では、あなたの話を無理に聞き出すことはありません。
また、求められない指摘や助言をすることもありません。
その場にいるだけ…そんなお時間を過ごすことも大切なステップです。
あなたが話すことができると思われた時に、ご自身が歩んでこられた人生を物語ればいいのです。

死生観とは・・・

死生観とは、「あなたの人生の意味」のことです。

あなたが生まれてきたこと、「今・ここ」を生きていること、そのことには大きな意味があるのです。

Resilience レジリエンスとは…

Resilienceとは、大きなストレスや悲嘆から精神的な回復や復元する力のことです。また、逆境や想定外の状況に陥ったとしても、自分を見失わない能力のことです。

あなたのResilienceの蕾がほころびますように。